

第4学年2組 学級活動(2)指導案

令和4年5月27日(金) 6校時

藍住北小学校4年2組35名

指導者 T1 教諭 ○○ ○○

T2 栄養教諭 ○○ ○○

- 1 題材「よくかんで食べよう」
学級活動(2) エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

2 題材について

(1) 児童の実態

本学級の児童は、昨年度の総合的な学習の時間に、「かむこと」「おやつ」「体にいい食べ物」など食育に関連した興味のあることについて1人1台端末を用いた調べ学習を行っている。また、昨年度3月に実施した「歯と口の健康に関するアンケート」では、「食べ物をよくかんで食べていますか。」という問いに対し、64%の児童は「いつもよくかんで食べている」と答えた。「よくかんで食べることで体にどのようなよいことがあるか」という選択問題では、51%しか正答率がなかった。これらの結果から、よくかんで食べることの大切さについて、十分に理解が深まっていはいないと思われる。

(2) 題材設定の理由

よくかむことは消化吸収を助け、肥満の予防、脳の発達、むし歯の予防などに関係し、健康な体をつくるために欠かせない。10歳前後の児童は乳歯から永久歯への生え変わりの最中であることが多く、よくかむことは難しい。しかし、あごの発達や永久歯列の好ましい状態をつくるためには、この時期によくかんで食べる習慣をつけることが重要である。

そこで、かむことは食べ物を飲み込みやすくするだけではなく、健康な体づくりにつながることを理解させたい。そして、児童が健康な体づくりのためによくかむことを意識し習慣化しようとする実践意欲を高めたいと考え、本題材を設定した。

3 活動の流れと指導助言及び評価規準

	活動内容	時間	指導上の留意点	評価規準
事前の活動	振り返り 自分が食べるおやつについて考える。	給食の時間	3年時に学習したことを振り返り、むし歯になりにくいおやつを選ぶことができるようにする。	歯と口の健康に関する授業に向けて、意識が高まっている。 【主体的態度】
本時	よくかんで食べよう	学級活動(2)エ	本時の活動に記載	
事後の活動	動画を見ながら学習する。 歯と口の健康に関するアンケート 食育だより	給食の時間 朝の会	動画を視聴することでよくかむためのめあてをしっかりと実践できる。 学んだことを振り返られるようにする。 家庭で実践できるようにする。	健康な体づくりのためによくかんで食べようとしている。 【主体的態度】

4 食育の視点

よくかんで食べることの効果を知り、健康な体づくりのために大切であることを理解し、食べ物をしっかりと食べてようとする。(心身の健康)

5 本時の活動

(1) ねらい

よくかむことの効能を知り、よくかんで食べるための方法を考え、実践することができるようにする。

(2) 展 開

時間	児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
5分	1 食べ物カードのじゃんけんの結果から、勝つ・負けるの理由を考え、本時のめあてをつかむ。 ※気づいたら挙手し、次のじゃんけんの答えを推測する。	○食べ物カードを使ってじゃんけんをする。 (T1・T2) はじめのカードから数枚は、ヒントを出しながら、理由を気づかせるようにすすめる。 答え かむ回数	
	よくかんで食べる方法について考えよう		
5分	2 咀嚼チェックガムを用いて、自分の咀嚼状況を確認する。 (つかむ)	○ガムの結果や毎日よくかんで食べているかを振り返らせ、予想と結果に相違があることに気付くことができるようにする。 ※ガムは確認後すぐに回収する。 (T1)	
10分	3 よくかんで食べることが大切な理由を知る。 (さぐる)	○よくかんで食べる効果について説明し、健康な体をつくるためによくかむことを意識できるようにする。 (T2)	【知識・技能】 かむ効用を理解している。 (ワークシート)
10分	4 食べ物をよくかんで食べることができるようになるための方法を考える。 (見つける)	○よくかんで食べる方法について考えたことをペアで話し合わせ、全体で共有する。 (T1) ○机間指導を行い助言する。 (T2)	
15分	5 発表された方法を参考にして、自分にあった方法を決める。 咀嚼チェックガムを用いて、目標を実践しながらかむ。 (カミカミソングが流れている間ガムをかむ。) (決める)	○発表された方法を参考にし、自分にあった具体的な目標を決められるように助言する。 (T1) ○ガムをかんでいる間、目標が実践できるよう声掛けをする。 ※ガムは確認後すぐに回収する。 (T2) ○給食時や家庭でも実践できるよう意欲を引き出す。 (T1)	【思考・判断・表現】 食べ物をよくかんで食べる方法を考え、自分に合う目標を決めている。 (ワークシート・体験)